

# リクエストポリシー

目次：

1. 本ポリシーについて
2. 依頼送信時の諸注意
3. 有償、無償の区別と有償依頼の報酬について
4. 依頼の承認、拒否について
5. 制作された作品について
6. 制作予定期間について
7. 諸注意

## 1. 本ポリシーについて

本ポリシー（以下、ポリシー）は、一般に「Skeb」や「Pixiv リクエスト」などの、一般に「クリエイターがリクエストを受け付け、そのリクエストに沿った作品を制作することのできるサービス」（以下、公式サービス）を用いない形でのリクエスト（例えば、Twitter の DM 機能、お題箱、メールアドレスへの直接連絡など）（以下、単に依頼）について定めるものとする。

公式サービスを利用したリクエストに関しては、各々の公式サービスが定めている規約やポリシーに基づき、こちらのポリシーは一切適用されない。

なお、本ポリシーは依頼の容易化、簡素化を図るものであり、リクエスト側の利益を一方的に損なうものではない。

## 2. 依頼送信時の諸注意

依頼を送信する場合、用いる連絡サービスが定めている規約などを厳守すること。それが守られていないと判断した場合、こちらは依頼へ返信せず、しかるべき処置を行う。

依頼できる内容は一次創作もしくは二次創作の「小説」（台本形式のショートストーリー、サイドストーリーを含む）のみとし、NSFW と一般に考えられる依頼は全て拒否する。

依頼送信時は、

- ・ 一次創作か二次創作か
- ・ 二次創作の場合、一次となる作品を明記（依頼に含むのも可）
- ・ 依頼する状況や登場人物など（作者側で増やす場合がある）
- ・ （お題箱などの単発サービスの場合）以降利用する連絡手段およびその連絡先
- ・ 有償依頼、無償依頼の区別、報酬額

・希望する納期

以上のことを必ず明記すること。

送信時の情報が著しく不足していて、制作が困難であると判断した場合は依頼を拒否することがある。

また、制作に支障がないと判断した場合でもその後依頼者へ連絡がつかない場合、依頼を破棄し、別の依頼を受け付ける。

しかし、作者側の都合で連絡が取れなかった場合はこの限りではない。

他のクリエイターへマルチポスト（全く同じ内容を複数のクリエイターへ同時多発的に依頼する行為）は原則禁止とする。

### 3. 有償、無償の区別と有償依頼の報酬について

依頼の際にメッセージに含まれていること。もし明記されていない場合は追加で問い合わせをする。確認が取れない場合、無償依頼として受け付ける。

有償依頼での報酬の授受は、サービス「Paypal」を使用することで行う。

事情によりサービスが使用できない場合は代替としてサービス「pring」を使用、なお使用できない場合は当方の銀行口座へ直接振り込みの形をとる。

有償依頼の報酬額について、制限はせず、依頼者側の自由意志で決定する。しかしながら、予想される作業量と提示された報酬額が著しくかけ離れている場合はこちら側で提示条件の削減もしくは報酬額の減増額を提案する場合がある。

### 4. 依頼の承認、拒否について

特段、アナウンスしている期間でない限り、目安として30日以上承認もしくは拒否の連絡が届かない場合、作者側が依頼を見落としている可能性があるため、再送信すること。

依頼が拒否され、その後同じ連絡先ないしは依頼者の管理下にある他のアカウントを使用して全く同様の依頼を繰り返す行為は迷惑行為とみなし、しかるべき処置を行う。

### 5. 制作された作品について

作品の権利は作者側が放棄を宣言しない限り作者に帰属する。依頼者は依頼者の管理下にあるSNS等で公開用のサンプルを投稿しても差し支えない。

ただしその場合、投稿する作品にはクリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示・非営利・改変禁止 4.0 国際 (CC-BY-NC-ND 4.0) を付与し、別途リーガルコードとコモンズ証へのリンクが記載されたものを提供する。

ただし、コモンズ証およびリーガルコードにおける「営利利用」について、サイト維持の目的で掲載される広告、共有サイト等における収益化プログラム及びアフィリエイト等は「営利利用」には含まれないものと解釈する。

その他は日本国における通常の著作権法に従う。

## 6. 制作予定期間について

制作予定期間とは、依頼を承認し、制作を開始してから終了までの期間を表す。

依頼内容に希望する納期の記述がない場合、依頼確認時に追加で問い合わせをする。納期を決めない場合は承認した後最長3ヶ月（90日）を目安に制作を行う。

提示された納期と予想される作業量が著しくかけ離れている場合は追加の問い合わせを行う。

## 7. 諸注意

作者側の多忙などで依頼を確認することができないことが予想される場合、Twitterにてその旨を投稿する。

また、依頼の際は日本語以外にも英語を受け付ける。

また、依頼の受付は事前の告知なしに終了、及び規模縮小を行う場合がある。

その他、紛争などを解決しなくてはならない場合は日本国内の法律及び憲法に従う。